

2026

10/3

土

11/23

月・祝

通信建築の機能美

射す陽光

ひかり

窓から

局舎の

光とともに。
その「窓」から見えるモノ。



Postal Architecture — A Breath Through the Window



休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)

時 間：10:00 ~ 17:30(入場は17:00まで)

入館料：大人 300 円 / 小・中・高校生 150 円

※障害者手帳をお持ちの方と介助の方は無料

主 催：(公財)通信文化協会

画像：「東京中央郵便局外観」1933年撮影、吉田鉄郎設計
「郵便差出箱(航空郵便専用)」(部分)1930年代

関連展示
レトロ郵便局の旅展



江津郵便局(島根県)
撮影：板橋祐己

建物からたどる地域と郵便の物語

郵便局の旅展



国際コーヒーデー記念
コーヒーロード展
切手でたどるコーヒーの物語

2026
10.1木 ~ 12.27日

主 催：(公財)通信文化協会
協 力：(一社)グローバルコーヒー
ソサエティ(GCS)

COFFEE ROAD | The Story of Coffee Told Through Stamps |
In Celebration of International Coffee Day
コーヒーチェリーとコーヒーカップ 撮影：ユン・オスン



郵 政 博 物 館
POSTAL MUSEUM JAPAN

〒131-8139 墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ9階
TEL=03-6240-4311(展示場受付) HP=https://www.postalmuseum.jp/



郵政博物館 HP

【アクセス】

- 東武スカイツリーライン、東京メトロ半蔵門線、京成押上線、都営浅草線「押上(スカイツリー前)」駅下車
- 東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅下車
【東京スカイツリータウン・イーストヤード9階へのアクセス】
12番地エスカレーターまたはエレベーターで8階まで。8階で8~10階専用エレベーターに乗り換え、9階で降り右折正面。



図面・写真の窓で鑑賞する局舎

大阪中央郵便局図面より「参考」10号公衆濯展開図縮尺1/50(部分)、
製作年代不詳



切手の窓から 視く世界の局舎



記念切手「オーストリア郵便貯金銀行100年記念」
オーストリア、1983年(建築家オットー・ワグナー
設計「ウィーン郵便貯金局」)

「東京郵便電信局」1892年竣工、片山東熊設計(部分)▶

高い天井と大きな窓。 郵便局には、窓口と作業スペースに 陽光が降り注ぐ、清々しい空間が広がっていた。

郵便局に代表される局舎建築の窓。単に建物としてのフォルムの美しさだけではなく、電気設備や空調システムが発達していなかった時代に、窓口ロビーやバックヤードにも、より明るく、より快適な環境を保つための工夫が隅々にまで考慮された設計が施されていました。構造物としての窓のほか、窓口という機能にも着目し、明治から現在、そして未来の郵便局の姿を「窓」とおして検証する展覧会です。



「郵便取扱之図」第一図：東京郵便局の公衆室(左・部分)、
第二図：窓口内部(右・部分)、1884年頃、柴田真哉筆(部分)

- イベント
- 記念小型印 10/3(土)10:00~17:30(17:00受付終了)
向島郵便局臨時出張所
 - 講演会 各回14:00~15:30 当日受付先着順 40名
○10/11(日)
「通信・郵政建築の歴史」 観音克平、木村智、竹本勉
元・郵政省建築技官の3名と学芸員による局舎の歴史のトークセッション
○11/14(土)
「レトロ郵便局の旅」 板橋祐己
レトロ郵便局舎に関する板橋さんのトークショー
○11/23(月・祝)
「郵便局を設計すること」 観音克平、木村智、竹本勉
元・郵政省建築技官の3名と学芸員による局舎設計のトークセッション
 - ワークショップ 週末開催

詳細はコチラ▶



名画の窓で鑑賞、名建築局舎



「本庁正面図」1929年、川瀬巴水(簡易保険広報絵葉書 原画)、簡易保険局

常設展示室切手コーナー

コーヒーロード展 ~切手でたどるコーヒーの物語~

10.1木 ~ 12.27日

協力：一般社団法人
グローバルコーヒーソサエティ (GCS)

コーヒーは、一杯の飲み物であると同時に、人・文化・産地を結ぶ存在でもあります。10月1日の「国際コーヒーデー」を記念した本展では、約100点のコーヒー切手を通してコーヒーがどのように広がり、各地ではぐくまれてきたのかをたどります。コーヒーロード研究者であるユン・オスン博士(GCS理事)の監修・協力のもと、切手の図柄に込められた背景やエピソードを紹介します。



コーヒーチェリー
撮影：ユン・オスン



10/1(木)、試飲や記念講演会など開催

詳細はコチラ▶

多目的スペース

レトロ郵便局の旅展 ~建物からたどる地域と郵便の物語~

10.3土 ~ 11.23月・祝

板橋祐己さんが全国を巡って撮影したレトロ郵便局舎の写真展

「全国を訪ね歩き、今も営業を続ける郵便局舎から、役目を終えてカフェや資料館、宿泊施設などに生まれ変わった建物まで、その姿と来歴を記録してきました。本展では、全国各地に残る個性豊かな郵便局舎を、写真と資料で紹介します」
板橋祐己氏あいさつ文より

11/14(土)、板橋祐己講演会開催

詳細はコチラ▶



鹿児島県 旧鹿籠金山郵便局
撮影：板橋祐己

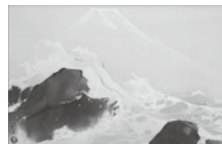


企画展示室

郵博の宝 第2弾 絵葉書になる前の物語。世界にひとつの原画展 第1期「日本国憲法公布記念絵葉書」 原画の公開

10.3土 ~ 11.23月・祝

戦後の混乱もまだ冷めやらぬ1946年(昭和21)年12月27日、通信省は日本国憲法の公布を記念して3枚1組の絵葉書を発行しました。日本国憲法の理念には、「自由」「平等」「平和」という、人間が豊かに生きるための理念が込められています。絵葉書の絵柄には、川端龍子、藤田嗣治、石井柏亭ら著名な画家の作品から平和や復興への願いを込められたものが採用されました。完成品にはない美の巨匠たちによる筆遣いや歴史の温もりをぜひ感じてください。



左：川端龍子「不尽」



中央：藤田嗣治「迎日」



©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2026 G4437

右：石井柏亭「平和」

